

日本ギヤスケル協会

第29回 例会

2017年6月3日(土) TKP 大宮駅西口カンファレンスセンター
ベルヴェ・オフィス 5階 5D室

(JR大宮駅西口から徒歩2分、ビックカメラ隣ビル)

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町 1-8-1 (TEL: 048-658-2766)

14:00 開会の辞 日本ギヤスケル協会会長 鈴木 美津子 (東北大学名誉教授)

14:05~15:35 研究発表

司会 矢次 綾 (松山大学教授)

『クランフォード』と訳述《克蘭弗》の比較を通じて見るヴィクトリア朝文化と五・四新文化
運動

劉 熙 (関西学院大学大学院生)

「食から探る *Cranford*」

宇田和子 (埼玉大学名誉教授)

15:45~16:45 講演

司会 木村 晶子 (早稲田大学教授)

『ルース』の表層と深層——「更生」から「救い」へ——

鮎澤 乗光 (元東京女子大学教授)

16:50 閉会の辞 日本ギヤスケル協会副会長 大島 一彦 (早稲田大学教授)

懇親会

日時: 6月3日(土) 17:30~19:30

会場: パレスホテル大宮、一階、「パルテール」(例会会場の向い、ソニックシティビル内)

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町 1-7-5 TEL: 048-647-3300

参加費: 3,000円

※会員外の方の参加も歓迎いたします。

問合先: 〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 1-2-1 神戸大学大学院国際文化学研究科 石塚裕子研究室

日本ギヤスケル協会事務局: secretariat@gaskell.jp

HP: <http://www.gaskell.jp/>

14:05～15:35 研究発表

劉 熙（関西学院大学大学院生）『クランフォード』と訳述《克蘭弗》の比較を通じて見るヴィクトリア朝文化と五・四新文化運動

20世紀の初頭、数々の欧米文学作品が翻訳され、中国に導入された。ギヤスケルの『クランフォード』（1853）もまたそうした流れの中で、三回の翻訳が行われている。周知のとおり、作品ではさまざまな新・旧の要素が対比をもって描かれる。その中で、ジェンキンスとブラウン大佐が、ジョンソンとディケンズの文学に対して示す対照的な態度は、中国の近代化に大きな役割を果たした五・四新文化運動と近似した文化的変遷を映し出している。本発表では、1927年に伍光建によって訳述された《克蘭弗》と、原作『クランフォード』とを比較し、両者の相違点を分析したうえで、ギヤスケルの作品が二つの社会の変革期においてどのような関連を有していたかについて明らかにしていく。

宇田和子（埼玉大学教授）「食から探る *Cranford*」

「まず第一に申しておきますと、クランフォードの町は女の軍勢に占領されているのです」で始まる『クランフォード』は、主としてオールド・メイドの日常生活を描き出す。日常生活の基盤、すなわち生命維持に不可欠な事は食べることである。そして、オールド・メイド達は日常生活の営みとして社交、すなわち訪問や会合を行う。社交に欠かせないものは飲食である。本発表では、飲食の観点から『クランフォード』の作品と背景社会の深層を探り、あわせて、作品に登場する食品や料理が具体的にどのような物であったかを呈示することを目的とする。

15:45～16:45 講演

鮎澤 乗光（元東京女子大学教授）『ルース』の表層と深層——「更生」から「救い」へ——

『ルース』という作品は、いわゆる「墜ちた女」小説としての社会批評的な観点からと、作者のキリスト教信仰、福音主義の立場にたつ慈善的な社会改良の観点から評価され、論じられることが多い。しかし、この作品では、表層部を形成する、社会問題の要素と社会改良の要素とは異なる、ルースの信仰、罪と試練、救いといった個人的な要素が深層部として内在している。こうした表層と深層は、細密に絡み合わさっていて、ある結節点において、その絡み合った展開を急転換させ、深層が表層を超えて、やがて突出して表層に取って代わるという劇的な展開を見せる。その展開を「更生から救いへ」という観点から、『メアリー・バートン』や『テス』などと比較しながら考察する。

交通アクセス

例会会場：TKP 大宮駅西口カンファレンスセンター ([PDF](#))
TEL：048-658-2766（事務所直通）



大宮駅中央改札

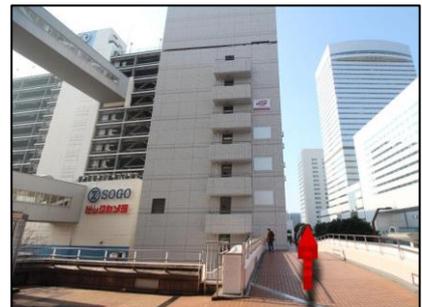
- ①中央改札（南）もしくは中央改札（北）を出て、中央自由通路の「まめの木」前を通り過ぎて西口の方向へ。
- ②中央自由通路から西口に出てください。
- ③西口を出たらペDESTリアンデッキ（空中歩道）をそごうの方向に向かって進んでください。
- ④そごうの前まで進んでください。
- ⑤そごうの前まで来たら、ペDESTリアンデッキ（空中歩道）のそごうの脇を直進してください。
- ⑥そごうの脇のペDESTリアンデッキ（空中歩道）をまっすぐ進み、そごうを通り過ぎてください。
- ⑦そごうを通り過ぎると前方に見える建物が当施設です。事務所は5Fです。



①



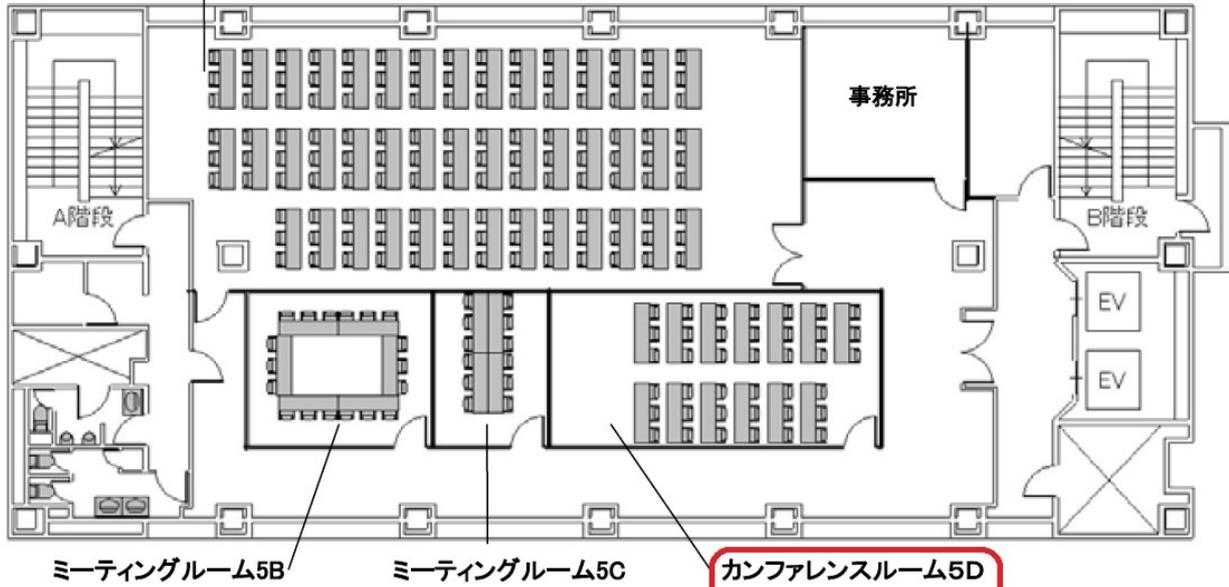
④



⑦

ホール5A

例会会場：ベルヴェ・オフィス5階5D室



ミーティングルーム5B

ミーティングルーム5C

カンファレンスルーム5D

例会会場



懇親会会場への行き方

例会会場のビルを出ると信号があり、向いへ渡れば、ソニックシティビルとパレスホテルの入口です。

